

うるま市立高江洲中学校  
学校だより  
2018年度 第2号  
発行:校長 田港朝満



# 同志小

「同志小(どうしぐわあー)」とは  
同じころざしをもった仲間(友達)が集  
まった学校を目指すという意味です。

## 蘭の開花によって伝えられる伝統

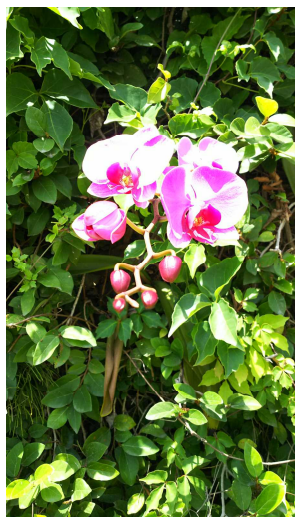
### 伝統の蘭が開花



今年も高江洲中学校の校門につらなる壁面の鮮やかな新緑の中に美しい蘭の花が満開の時期を迎えようとしています。

私は、これまで他校の職員として本校の前を通る度に美しい景観だなあと感じるものの本校へ赴任するまでこのツタや蘭の花に込められた地域の方々の想いに触れることはありませんでした。しかし、朝の登校指導の時などに地域の方々と言葉を交わす度に「蘭を移植した最初の頃は・・・」「この苗は・・・」「校長先生もうすぐ咲きますよ」と本校に対する深い愛着を感じる事が多くありました。高江洲中学校は、地域の方々にとって「わった一学校」なんだなあと、あたたかい気持ちになりました。

学校の職員や校長の取組は、その人の転勤とともに姿を消していくことが多いのですが地域の方々の取組は、学校の伝統として引き継がれ、さらに、そこで育った子どもたちによって引き継がれていくことになります。とても大切にしたい本校の伝統であると同時に本校の誇りです。



### 生徒会専門委員会紹介・修学旅行リーダー

学校では4月の末に学級や生徒会、部活動など様々な組織のリーダーが選出されていきます。中学2年生では修学旅行のリーダー、そして生徒会では各専門委員会の委員長が選出されました。認証式で私からは2つのお話をさせていただきました。



まず、リーダーは人の上に立つ存在ではなく、みんなの一步前を歩む人なのではないかということです。リーダーには進むべき道が見えていますが前にも横にも誰もいなくて孤独です。でも後を振り返った時に協力してくれる人の姿があれば前に進む勇気が湧いてくることを知ってほしいと思います。

そして、もう一つのお話は「ハチドリの一とすく」というお話をさせていただきました。「ハチドリの一とすく」というお話は、南米のアンデス地方に住む先住民族キチュアの人々に伝わるお話です。



森が燃えていました。  
森の生きものたちは われ先にと逃げていきました。でもクリキンディという名のハチドリだけはゆったりきたり。口ばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます。動物たちがそれを見て「そんなことをしていったい何になるんだ」といって笑います。  
クリキンディはこう答えました。  
「私は、私にできることをしているだけ」

話は、これでおしまいです。この話の続きを一人一人が考えてみるのもいいですね。高江洲中学校全員のひととすくが集まって大きな力となることを期待しています。リーダーのみなさんも頑張ってください。

### 全国学力・学習状況調査

去る4月17日(火)に中学3年生を対象に全国学力調査が行われました。正式な調査結果は文科省から後で通知されますが本県では、各学校での自校採点が行われ結果の速報を確認できます。現在のところ国語A、国語Bともに市平均は上回るものの県平均にはわずかに及ばない状況で数学A、数学B、理科は全て県平均を上回る結果となっています。ここで今年度の全国学力・学習状況調査において本校で正答率が低かった問題の一部を紹介したいと思います。ちなみに下の問題の正答率は自校採点で7.3%でした。

【問題】里奈さんは、バスツアーを利用して旅行することにしました。パンフレットから旅行代金の通常料金はプランによって異なりますがどのプランでも10名以上の団体料金は、10%引きになることがわかりました。

そこで通常料金を  $a$  円として右のような計算をしました。

$$\begin{aligned} & \text{団体料金は、通常料金 } a \text{ 円の } 10\% \text{ 引きだから、} \\ & a - a \times 0.1 = a - 0.1a = 0.9a \\ & \text{団体料金 } 0.9a \text{ 円の } 10 \text{ 人分は、} \\ & 0.9a \times 10 = 9a \\ & \text{通常料金 } a \text{ 円の何人分にあたるかを求めるから、} \\ & 9a \div a = 9 \end{aligned}$$

この計算からわかることをア、イから選び、それが正しい理由を説明しなさい。

ア、通常料金が変われば、団体料金の10人分が通常料金の何人分にあたるかは変わる。

イ、通常料金が変わっても、団体料金の10人分が通常料金の何人分にあたるかは変わらない。

おそらく、ア、イの選択までは正答できるのですが、その後の説明でつまずく生徒が多いと思われます。これからの時代に求められる学力についてご家庭でも話題にしてみてください。

### 雨の中の大樹会

4月22日(日)に大樹会による環境整備作業が行われました。この日は、かなり強い雨が降っており、雷の音も聞こえていたのですが私がバスケットボールの大会会場から開会式を終えて学校へ着いた9時頃には、既に草刈り機の音が校庭に響いていました。

雨の中、校舎裏の壁面を登り、桜並木の下草を刈っている場所まで行くと高さや雨による足場の悪さから少し怖さを感じる程でした。しかし、そのような作業の中でこの活動は、20年以上も続く大樹会の活動であること、以前は桜並木の下で花見をしたこともあること、体育館横のガジュマルの下には、かつて憩いの場としての空間があったことなどを聞かせていただき、やはりここでも高江洲中学校に対する地域の方々の想いを感じました。そして、草刈り作業が進むに連れて草に覆われてまったく見えなかった大樹会の記念碑が姿を現しました。

まるで小高い丘の上から本校を見守ってくれているように思えてきて心強く感じました。大樹会の皆様、本当にありがとうございました。

